

映画評論家「マニイ」

みんなの「映画評論家」「マニイ」大橋広宣さん。ご自身も、多動症や計算障がいなどをお持ちで講演活動もされています。天地との出会いは数年前の同氏の講演を聴いてから。連絡交換をして、二人でお会いした際に、「大橋さんに向けてつくった『出会い系』を『自分の障がいについて書いて発信するとよいのでは?』とアドバイスしていただきました。以降、みんなに至ったわけでいわば、きづきをくれた方であります。今回は大橋広宣さんの人柄が少しでも読者に伝わることを祈つて、三面まで特集させていただきました。

では開始です。

発達障がいの講演者

みんなの「映画評論家」「マニイ」

時間です。全国ではまだまだコロナ収束のめどは完全ではありません。

そんな中で、取材を受けてくれたのは、映画評論家「マニイ大橋」（現在、山口朝日放送で土曜午前の「どき生テレビ」出演）で有名な大橋広宣さん。ご自身も、多動症や計算障がいなどをお持ちで講演活動もされています。天地との出会いは数年前の同氏の講演を聴いてから。連絡交換をして、二人でお会いした際に、「大橋さんに向けてつくった『出会い系』を『自分の障がいについて書いて発信するとよいのでは?』とアドバイスしていただきました。以降、みんなに至ったわけでいわば、きづきをくれた方であります。今回は大橋広宣さんの人柄が少しでも読者に伝わることを祈つて、三面まで特集させていただきました。

二つの「顔」を持つ男

大橋広宣特集



みんなの

第四号

編集 天地 成行

村岡鍼灸治療院

山口市湯田温泉5丁目6の12

あなたの一本それぞれ

読者にとつかかりがつかみやすい、映画の話からしましよう。まずどの作品に影響を受けましたか？また、子ども時分のご興味と今に至るまで一気におうかがいします。

大橋（以下、A） そうですね。まず小学校時代におじさんや父親とそれぞれ映画館に観に行つた「ジヨーズ」と「砂の器」が挙げられますね。前者は、世の中にこんなワクワクドキドキするものがあつたのかということ、後者は、殺人事件の裏側にあるハンセン氏病に関する根強かつた差別というのに大変すごい衝撃を受けた、という感じです。

子どものころは、漫

小学5年で映画に没頭 人との出会いもたくさん

新しいウルトラマンや仮面ライダーの主人公キヤラクターを考えたりするのが得意でしたよ。漫画家になりたかったですが、後に述べることになりますが、いろいろあって、計算が苦手でコマ割りなどができなかつたのであきらめました。あとあとになって、故佐々部清監督から「君は映画の伝道師となりなさい」といわれ、この道を歩むことにしました。

○ すごい！ ちなみに今までで年間に観た最高本数と現在はいかがでしょ

△ 大学時代が年間三百のときがありましたね。昨年の劇場鑑賞は八十作品ですか。結構観てますね（笑い）。

○ みんなで向に順不同でベストテンを邦画と洋画でお願いするむちやぶりしていいですか？

△ そうきましたか！ イジョブです。順不同ですが、邦画は「ゴジラ（1954）」「太陽を盗んだ男」「ミの悲劇」「時をかける少女」「野獸死すべし」「仁義なき戦い広島死闘篇」「キヤバレー日記」「七人の侍」「砂の器」「銀河鉄道9

○ ありがとうございます、さすがです。映画を通じて思うことや伝えたいことは何ですか？

▲ 一人ひとりが違うように、「名作は人それぞれ」だと思います。人と人が許しあえる世界が、映画をみるとこと、なのではないでしょうか。私はメディアでも「映画を観てあなた的人生を変えましょう」というようなことをお話しするのは、こんな理由からです。

99」。洋画部門は「ダ
イハード」「ゴッドファー
ザーパートII」「チャヤ
ス」「天国から来たチャ
ンピオン」「グッドモー
ニングバビヨン」「ジョー
ズ」「2001年宇宙の旅」
「タクシードライバー」「
ディアハンター」「ス

レストハウス
岩国市川西4の5の156
たんぽぽ
TEL (0821) 4363033

大橋広宣さんに講演やお仕事の問い合わせ
和田山企画 下松市末武中33-227
TEL (0833) 43-1973

草多かつた時代乗り越え

発達障がいを「武器」に

天地（以下、②）では、

次に大橋さんが抱えてい

らっしゃる生きづらさ、

つまり発達障がいと言わ

れる分野のお話をここで

はさせていただきます。

まず大橋さんはどのよう

な症状をお持ちですか？

大橋（以下、A）いわゆ

るADHD（注意欠如・多動

症）といわれるものとLD

（私は計算分野が主）で

す。子どものころ遊びの

ルールが守れないとか、

片付けられない、人との

約束が守れなかつたりで

苦労しました。でも、結

論から言つて、両親から

の深い愛情や家族の愛情

に守られて、なんとかこ

なしているといった感じ

です。大学や新聞社に行つ

たこと、今の会社も運営

できているのも、こちら

の適当なサインを見逃さ

ず反応してくださる方が

おいでになるとという事実

ですよ。いわゆる人薬で

すね。

④ 教育について思うこと

はありますか？

▲ 児童・生徒も一律で

はありません。計算がで

きなければ電卓やパソコン

の使用を認めていく。

それを周りが「やしじや

（ずるい）」というのを

理解させるのが本当の教

育だと思います。

⑤ 発達に関する不自由さ

で講演をなさつておられ

ます。年間どのくらいの

ペースで行つてらっしゃ

りますか？

▲ 年間で県内外で小中学校など四十～六十か所で、

という感じです。悩みもも

聴いているらっしゃる方

③スタッフエッセイで「妄想や幻聴で快」になるのはなぜでしょうか？具体的にはどんな感じなのでしょうか？

Ⓐ 「快」についてですね。「質問ありがとうございます。私のエピソードをお話します。

ある日、突然妄想で気分が高まって、「女の子に声をかけよう」という思いがあふれたことがある。デパートで思い立ちました。

すると、「ガンバレヨー！！」という幻聴が聞こえました。気分はハイのまま、誰に声をかけようかとワクワクドキドキ。結局は、その夜に友人とカラオケボックスに行き、女性メンバーで来ていた別グループと合流することができて、ナンパ大成功。若かりし日の思い出です。

（金光光雄）

④ ミスターエックスのコーナーにて、なぜ断薬や減薬をしたくなるのでしょうか教えてください。

Ⓐ 「断薬・減薬」についてですね。ありがとうございます。これは天地の私見です。心を病むものにとっては時に重荷です。体がいうことをきかなくなったり、頭の回転が鈍つたり、活舌が悪くなったりする薬もあります。たまに自分が機械のようにされているのでは？と思うこともしばしば。そういうときに止めたくなつたり、減らしてみようと思うのではないいかと感じます。

（天地）

コロナウイルスと闘う
医療関係者の皆様へ
心より感謝申し上げます

出
ウェブ制作版

株式会社くるどん

〒742-0417

岩国市周東町下久原221-1

TEL0827(81)1551

<https://crouton.co.jp>

あらすじ

団塊ジュニア世代の青春ストーリー。高校の同級生の仲良し三人組（たかし、とおる、あゆむ）には卒業間近に立てた将来の目標があった。それは、過疎問題で悩む地域に医療、農業、機械などそれぞれの分野をもちこんで「理想のムラ」をつくること。それぞれにばらばらに生きてその夢も忘れたころに、たかしの会社が倒産し、東京から帰郷。とおるが精神科医になっていた病院にかかることによって急展開する。大阪の機械会社のあゆむも酒が原因でクビになり帰郷。三人で瀬戸内海の無医村島で減農薬ハーブ米とブルーベリーを栽培してブランド化に成功、最終的には通販会社に専属買取契約を勝ち取り、会社の資金援助を受けて植物工場を建てイチゴ栽培にのりだし島の活性化起爆剤にしていく。

新連載小説「ベリーベリーナイス」始めます



「タリラリラリラーン、
タタンタンタンタンターネ
♪ おいらのムラには嫁が来ねえ！」

B高校のESSの放課後の部室。三人しかいない部室でとおるのギターにあわせて、たかしとあゆむも続いて歌いだす。決して一九九〇年代当時の流行歌ではなかつたが、ファンのみこそ知る過疎に悩むムラの話をつづった歌を三人で歌い続けた。英

語の会であるESSも担任の教諭もやる気はなく、ほぼ自主練状態といったお粗末な部活であつたため、中心人物のたかしとおるとあゆむは日々、謎の活動をしていた。それが歌を通しての、過疎に悩むムラの「研究」であつたというわけだ。

「これは、お前みたいなぶきつちなやつには不向きだよ。たかしには合いそうだけどな」とおるがこたえる。

「そんなことより、俺たちもう三年生だろ？ それぞれ進路はあるだろうけど、いつか過疎のムラにみんなで集まって日本で珍しい事例をつくろうぜ」

「そうだね。俺は医学、あゆむは機械。たかしは

四人。みなさん、司会の方の問い合わせに熱心にこたえ、持論を展開していた。さまざまなものがあるのだなと感じた一時間半であった。なお、五月の定例会にも顔を出した。

「とおるはギターがうまいよな。俺にもおしえてくれよ」

「あゆむが忌憚なく笑う。

「とおるは日々、謎の活動をしていた。それが歌を通しての、過疎に悩むムラの「研究」であつた」とおるがこたえる。

「さーて、どうなつてるかねえみんな」とあゆむはのんきだ。

ジエットコースターのような人生が三人を待ち構えているとは思えない平成五年の春間近のことだつた。

(随時掲載)

宇部のウェブ会議に参加しました

四月二十九日、午前十

一時から、ウェブ会議システム「zoom（ズーム）」が初めての試みといいます。理事長の山口大学大

者会」が開かれた。主催者は宇部市のNPO法人「ふらつとコミュニティ」。今回

は宇部市が初めての試みといいます。理事長の山口大学大

山根俊恵さんの発案で急遽決まった。私、天地も周南市の自宅パソコンから参加した。

参加者は山根さんほか四人。みなさま、司会の方の質問に熱心にこたえ、持論を展開して

いた。さまざまなものがあるのだなと感じた一時間半であった。なお、五月の定例会にも顔を出した。

最後に五月半ばにスタッフの金光光雄さんが退院されました。また特集号を組むのでお楽しみに！

編集後記

感無量

した。というわけで次号もお楽しみに！

また、宇部市の「ふらつとコミュニティ」にも今回お世話になりました。

空気感が素敵だった、今回の「大橋特集」で、

大橋広宣さんと数年ぶりに再会。とても感動的なものでした。どこか、同志のよう、崇拜できる

過疎問題の農学か。ちょうどいいんじやないか？

志のできる、から教えることのできるものでした。どこか、同

志のよう、崇拜できる先輩である。自分と折り合いながら立派に仕事を

正しいステイホーム」の

うな趣旨の発言もあつたり、なかなか面白い考

え方もありました。

またこの間、天地自身も岩国市や、山口市、下関市の就労移行支援事業所を数か所訪れました。

どこも興味をそそりましたが、あるところでここに決めようと不動産に申し込むと、保証会社の審査で落ちたりしておりました。それで落ち込んだりしました。社会的に認められにくい世の中のかなあ、とか、そこへいくべきではないと神様に言われているのかなあ、とか考えましたね。